

## (課題名) インスリンデグルデクの当院における入院導入アルゴリ

### ズムについて (後ろ向き観察研究)

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

#### 【本調査研究の目的】

目的：入院患者におけるインスリンデグルデク投与量の理想的な調整方法を明確にする。

意義：糖尿病教育入院患者にさらに安全かつ効率的にインスリンを使用できる。

#### 【対象】

2017年9月～2018年3月の期間において当科へ糖尿病教育入院目的に入院した2型糖尿病患者で、インスリンデグルデクを使用した患者。

除外基準

- a) インスリン調整以外の予期せぬ理由で入院となった患者。
- b) 悪性腫瘍など他疾患が発覚し入院期間を延長せざるを得なくなった患者
- c) 1型糖尿病患者
- d) ステロイド薬など血糖値へ明らかに影響を与える要因が発生した患者
- e) アルゴリズムを用いて調整していない患者

#### 【調査項目】

入院日数、早朝空腹時血糖値 130mg/dl 以下を達成するまでの日数、低血糖イベント、入院中の自己血糖測定値最低値

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

#### 【研究期間】

倫理委員会承認後～目標症例数に達成するまで

#### 【研究機関・組織】

関西労災病院 糖尿病内分泌内科

【研究代表者】

関西労災病院 糖尿病内分泌内科 医長 仁科周平

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail : shuhee247@yahoo.co.jp

【研究事務局】

同上

【当院の研究責任者】

関西労災病院 糖尿病内分泌内科

診療科部長 山本恒彦

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail : tsunehiko@sannet.ne.jp